

「チョイソコたかはま」運行について

～ 笑顔をつなぐ「大家族たかはま」乗り合い送迎バス ～

I 「チョイソコたかはま」の目指す姿

本市における地域公共交通網形成の考え方は、南北の幹となる部分は、市外につながる「名鉄三河線」及び継続する「刈谷市コース」が担い、市内の枝葉となる部分を「チョイソコたかはま」と「タクシー」が担います。

「チョイソコたかはま」は、乗車申込に応じて、停留所間を運行する乗合送迎サービスです。ご意見を取り入れ、事業者スポンサーの協賛を得ながら、皆様に育てていただく新しいカタチの乗り物です。

スモールスケールメリットを生かし“誰一人取り残さない”移動手段の実現を目指します。

II 名称「チョイソコたかはま」について

株式会社アイシンの登録商標「チョイソコ」に自治体名を入れて、「チョイソコたかはま」としました。

「チョイソコ」は、“チョイとソコまで、ごいっしょに”の略で、多様な人が乗り合わせる移動により、外出を楽しみ、健康増進につながる・・・そのような世の中を実現していきたいとの思いが込められています。

III 「チョイソコたかはま」の運行概要

1. **運行日時** 運行：平日 午前7時半～午後4時半
運休：土・日・祝日・年末年始（12/29～1/3）
2. **運賃** 小学生以上 200円/回
3. **会員対象** 小学生以上の高浜市在住者または高浜市在勤者
4. **会員登録** 登録無料
 - インターネット（スマートフォン）で会員登録する方法
 - ①QRコード等で登録サイトにアクセスし、必要事項を入力
 - ②登録完了後、すぐに利用可能
 - 会員登録申込書を郵送する方法
 - ①会員登録申込書に必要事項を記入し、返信用封筒で郵送
 - ②会員証が届き次第、利用可能 ※発行に2週間ほど必要
5. **乗車申込方法**
 - インターネット（スマートフォン）入力（24時間）
 - チョイソココールセンターへ電話（平日午前8時～午後4時）
※利用希望日の2週間前から当日30分前まで受付可能
6. **停留所**
 - 事業者停留所 69か所、公共施設等停留所 77か所、
住宅地停留所 61か所 計 207か所
7. **その他**
 - 同乗者は会員と同じ行き先・時間であれば非会員も同乗可能
 - 車いす、手押し車等については、会員ないし同乗者にて折り畳みして運搬できるものは、車内への持込が可能

IV 会員登録及び利用促進について

- **全世界帯配布実施**
“誰一人取り残さない”の趣旨に基づき、すべての市民に情報をお届けします。会員募集の促進として、会員登録申込書、停留所MAP、インターネット会員登録マニュアル、返信用封筒を、スポンサーへの還元として、スポンサー紹介冊子を同封します。なお、配布時期は、8月最終週から1週間程度の予定です。
- **早期会員登録特典**
利用促進のため、運行開始前（9月末まで）に申し込みをされた方に、もれなく「乗車券（5回分）」を進呈します。
- **高齢者・障がい者への利用促進**
「チョイソコたかはま」の運賃は1乗車200円ですが、高齢者（65歳以上の方）及び障がい者向けに1,000円で1,500円分使用できる共通チケットを販売します。共通チケットを使用することで1乗車133円でご利用いただけます。また、共通チケットは、平日7:30～17:30、市内間移動に限り、市内のタクシー会社でも使用でき、地域公共交通全体の活性化を図ります。なお、販売は経済環境グループ窓口。
- **利用者説明会開催**
会員登録・利用方法の説明会を開催します。当日は、会員登録の方法や使用の仕方に加え、スマホを利用した会員登録や利用方法、市公式LINEの登録活用方法など、便利なスマホ講座も行います。時間はいずれも午後5時～6時半です。

8月26日（月）	地域交流施設たかぴあ	[集会室2, 3]
8月27日（火）	吉浜交流館	[1階中会議室]
8月28日（水）	南部第2ふれあいプラザ	[2階中会議室]
8月29日（木）	翼ふれあいプラザ	[会議室1, 2]
8月30日（金）	高取ふれあいプラザ	[多目的ホール]
9月2日（月）	地域交流施設たかぴあ	[集会室2, 3]

 ※5人以上お集まりいただければ、随時、出張説明を行います。
- **後期高齢者への利用促進**
健康保険料決定通知書等郵送時に事業案内とともに説明会開催のチラシを同封
- **バスのラッピングデザイン**
「チョイソコたかはま」が市民の皆様に親しまれ、利用が促進されるように、高浜中学校及び南中学校美術部にラッピングデザインを依頼しています。
- **チョイソコ通信の発行**
「チョイソコたかはま」の会員向けに、チョイソコ通信を発行・郵送し、“お出掛けしたくなる”様々な情報を3か月に1回発信していきます。
- **コトづくりイベント実施**
“お出掛けしたくなる”様々なイベントを事業者スポンサーと共同開催します。

I 補正予算計上の背景

現在、「チョイソコたかはま」10月運行開始に向けて、有識者からアドバイスを受けるとともに、運営内容について、株式会社アイシンと具体的な協議を重ねながら、準備を進めております。また、7月開催の地域公共交通会議で「チョイソコたかはま」運行の詳細が承認されるとともに、国からの補助金が交付決定されました。

以上により、財源構成の変更、郵便料金の引上げ及びスポンサー数の増加等に対応するため、補正予算を計上する必要が生じました。

II 「チョイソコたかはま」の事業費について

【事業費】

(単位：千円)

	当初予算額	今回補正額	補正後額
・コミュニティバス運行事業費負担金 割合 100%	17,704	+1,090	18,794
(うち運営に係るイニシャルコスト) 割合 33%	(5,095)	(+1,090)	(6,185)
(うち運営に係るランニングコスト) 割合 18%	(3,481)	(0)	(3,481)
(うち車両運行費※) 割合 49%	(9,128)	(0)	(9,128)
計	17,704	+1,090	18,794

※実際の車両運行費は、運行事業者が利用者から現金で収受した運賃を差し引いてお支払いします。

【財源構成】

	当初予算額	今回補正額	補正後額
・共創・MaaS実証プロジェクト事業費補助金	0	+10,881	10,881
・チョイソコたかはま乗車券販売収入	0	+1	1
・コミュニティバススポンサー収入	615	▲615	0
・共通チケット(バス・タクシー)販売収入	0	+500	500
・一般財源	17,089	▲9,677	7,412
計	17,704	+1,090	18,794

III コミュニティバス運行事業費負担金について

- 補正額 +1,090千円 ※すべて運営に係るイニシャルコスト
- 郵便料金値上げ対応 133千円(会員証発送に係る郵送料)
 - スポンサー数増加対応 500千円(停留所看板増加、停留所MAP拡大等)
 - 会員募集・利用促進の強化 457千円(共通チケット・乗車券、チラシ・増刷等)

IV 共創・MaaS実証プロジェクト事業費補助金について

○補正額 +10,881千円

(補助事業名)

市民・事業者と共に創り上げる“誰一人取り残さない”市民の足の確保と高齢者施策等との連携を推進するAIオンデマンドバス運行事業

(対象経費・期間)

事業に係る経費すべて(運行システム導入費・運営費、車両運行費)※R6.10~R7.2

(補助率) 500万円以下は定額、500万円超の部分は2/3

(交付申請日) 令和6年6月5日

(交付決定日) 令和6年7月2日

V スポンサー収入について

○補正額 ▲615千円

(スポンサー収入の管理・還元方法)

- スポンサー契約は、事業者スポンサーと株式会社アイシンが締結しますので、スポンサー収入は全額、株式会社アイシンに入金されます。
- 入金されたスポンサー収入は、株式会社アイシンにより別会計で管理されます。
- 基本的に、スポンサー収入総額から、事業者との共同開催による外出促進イベント費用(株式会社アイシンと折半)が差し引かれ、残額の50%が市へ還元されます。
- 市への還元方法は、株式会社アイシンが市へ請求するコミュニティバス運行事業費負担金を減額する方法によります。従いまして、今後、スポンサー収入として市の歳入に計上されることはありません。

(令和6年度・令和7年度以降のスポンサー収入の取扱いについて)

- 令和6年度は、運行初年度であり、車両へのスポンサーロゴ掲載、スポンサーへの盾贈呈、スポンサー紹介冊子の制作、会員募集・利用促進案内(スポンサー紹介冊子含む)の配布費用、事業者との共同開催による外出促進イベント費用に使用します。
- 令和7年度以降は、事業者との共同開催による外出促進イベント経費に一部使用し、主に、コミュニティバス運行事業費負担金の軽減を図ります。

(スポンサーの申込状況)

	スポンサー申込数	スポンサー収入	市への還元額
当初見込み	33口	1,230千円	615千円
現時点(R6.7.22)	70口	5,716千円	2,858千円
当初比	+37口	+4,486千円	+2,243千円